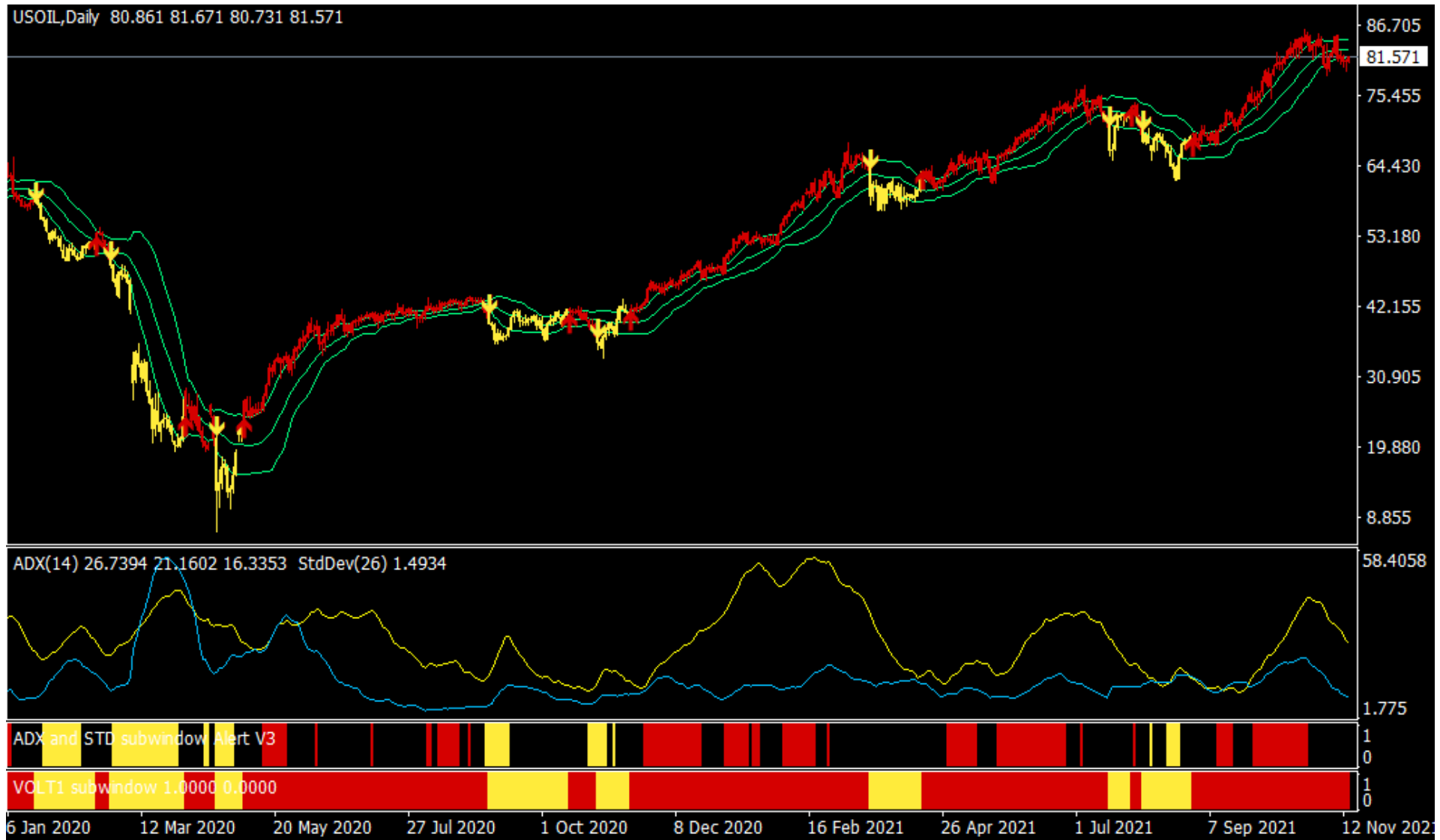


米国の消費者物価は10月に前年比6.2%上昇し、 1982年6月以来の高いインフレ率



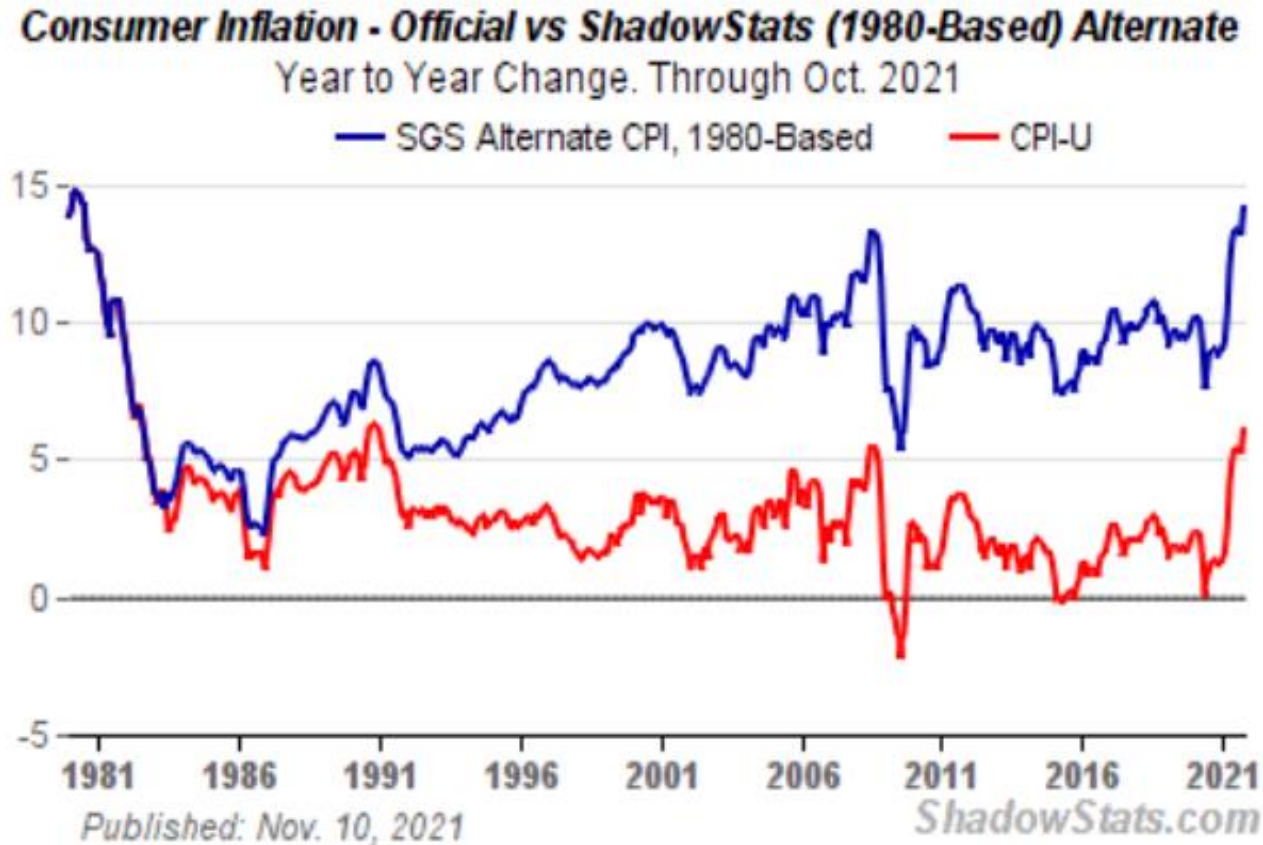
出所：ゼロヘッジ

NY原油CFD (日足)



(赤↑ = 買いシグナル・黄↓ = 売りシグナル) 出所：筆者作成

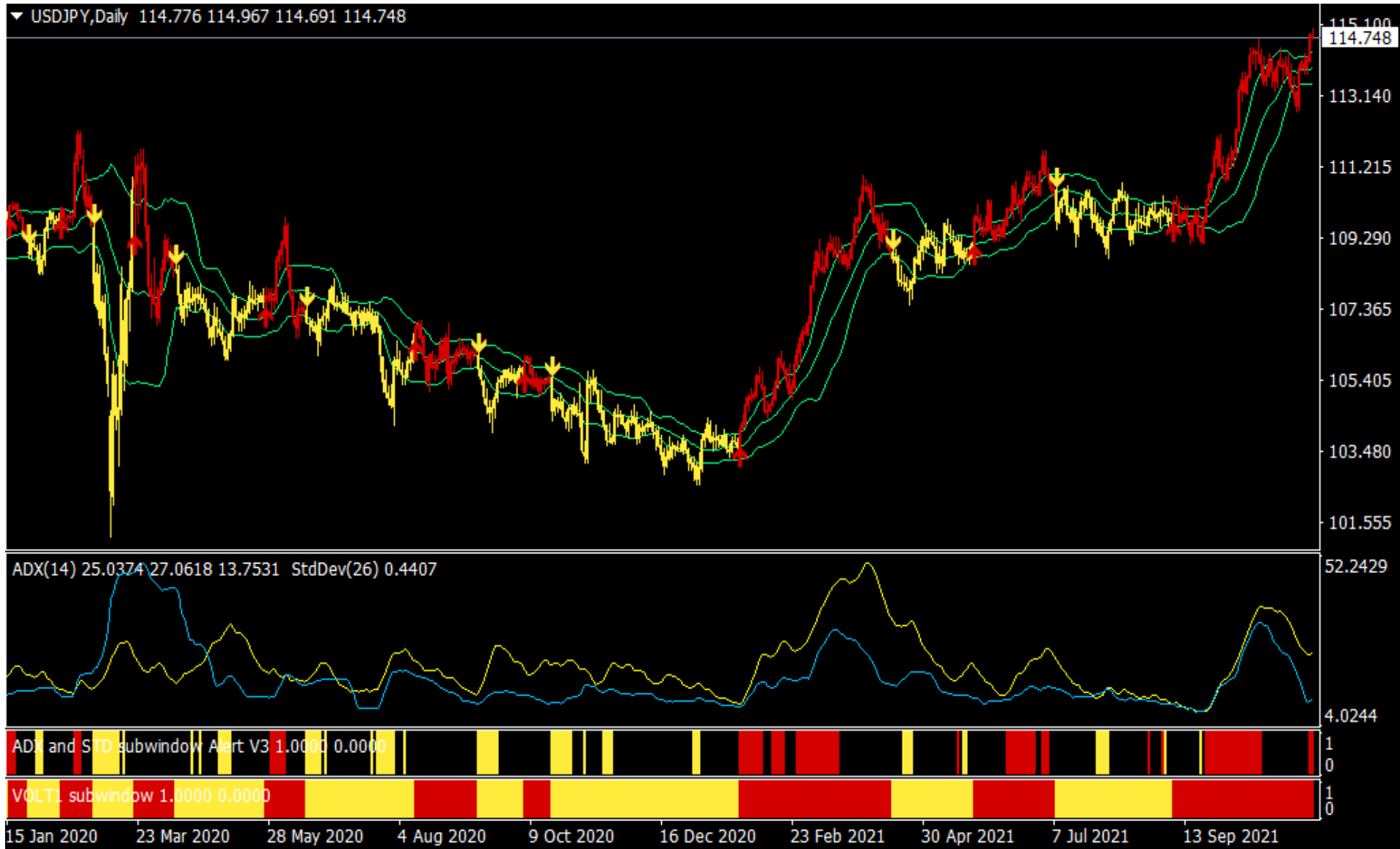
FRBは何年も前からインフレについて嘘をついていた



例えば、1980年代にFRBがCPIインフレ率の測定に使用していた加重方法を現在も使用していたとしたら、米国のCPIインフレ率は報道されている6%ではなく、15%に近い値になっていただろう。

出所 : ShadowStats

ドル/円 (日足)



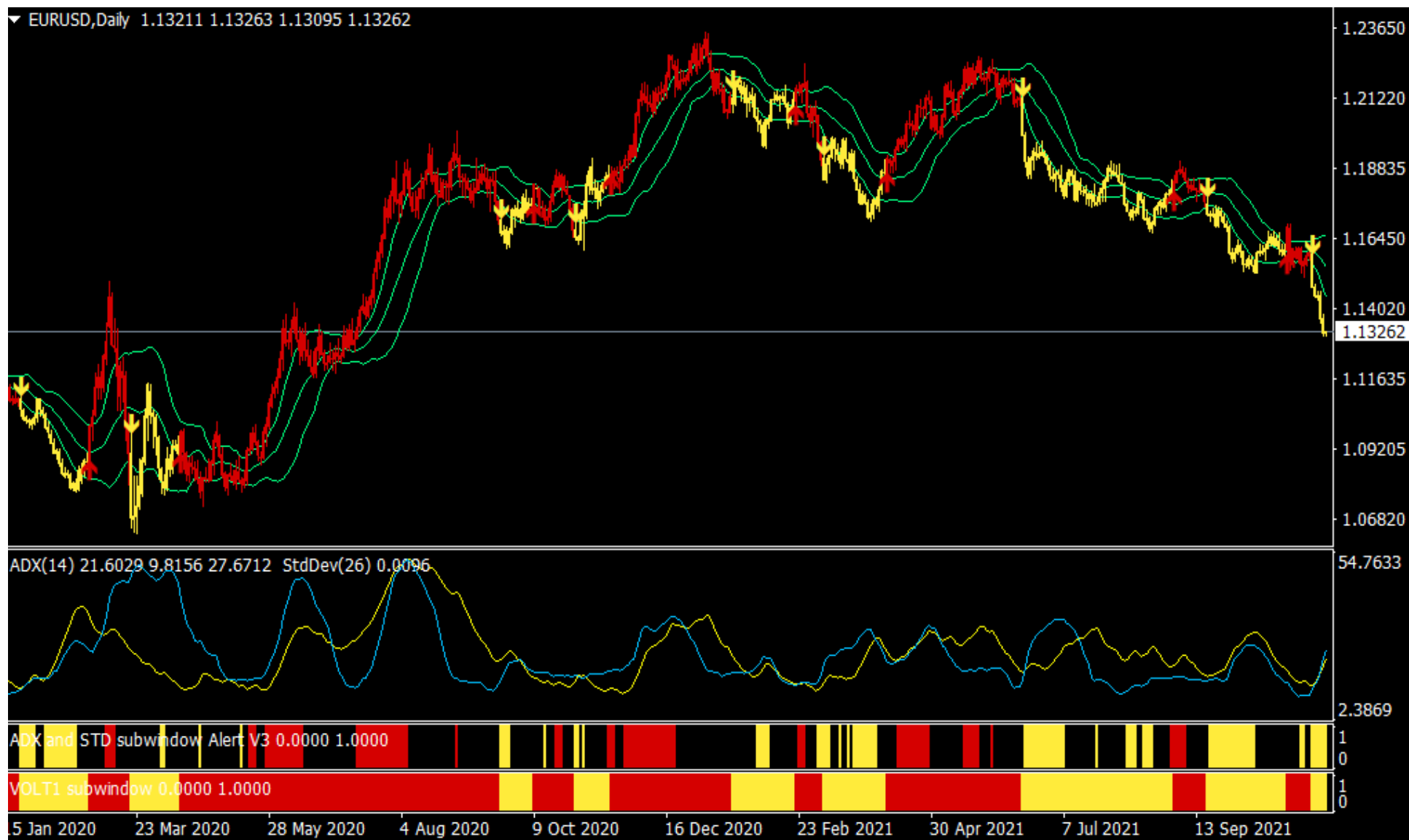
(赤↑ = 買いシグナル・黄↓ = 売りシグナル) 出所：筆者作成

円のシーズナリチャート



出所：エクイティクロック

ユーロ/ドル (日足)



(赤↑ = 買いシグナル・黄↓ = 売りシグナル) 出所 : 筆者作成

ユーロのシーズナリチャート



出所：エクイティクロック

2022年初頭以降に本格的な通貨戦争が起こる！？

米国の弁護士、エコノミストでLTCM危機の際に処理を担当したジェームズ・リッカーズ氏が「A Global Liquidity Crisis Is Underway（進行する世界的な流動性危機）」と題するブログ記事を更新した。

その中でリッカーズ氏は2022年初頭以降、本格的な通貨戦争が起こる可能性に言及した上で、その前に、**他の主要通貨に対してドルが大幅に上昇するような市場の混乱を通過する可能性がある。その混乱が深刻になり、ドル高が米国の輸出や経済に苦痛を与えるようになると、米国はドル安に向けた措置を講じざるを得なくなるというシナリオを述べている。**

新たな通貨戦争のシナリオ

例えば、2007年から2008年の世界金融危機の余波を受けて、当時のオバマ大統領は2010年にドル安政策に着手した。ホワイトハウスと米財務省は、ドル安が欧州や日本など世界各国の経済成長に悪影響を与えることを承知していたが、他国に配慮する余裕などはなかった。むしろ世界最大の経済である米国が不況に陥った場合、それは世界の他の国々を巻き込む大不況になる可能性があったからだ。

その政策はうまく機能した。米ドルは2011年8月に史上最低を記録した。当然のことながら、これはゴールドが当時史上最高を記録したのと同じだった。ユーロと円は急騰し、米国経済は必要な後押しを得た。その後、トランプ大統領の登場で、世界は2016年にガラリと変わるまで、ユーロ高は続いた。

では、今回はどのようなストーリー展開になるのか？通貨戦争を引き起こす基本的な条件が残っている限り（債務が多すぎて成長が不十分）、ある一つの経済または別の経済が、通貨を他の経済に対して安くすることによって成長を後押ししようとする誘因が働くため、新たな戦いが起きる可能性は常に残っている。

ジョー・バイデンとジャネット・イエレンは、今年の秋になると、景気の低迷についてのメッセージを市場から受けとることになる。第3四半期のGDP（国内総生産）、さらにインフレと雇用のデータがそれを明らかにするだろう。2022年の中間選挙はそこから1年以内に行われることになる。ホワイトハウスはパニックに陥り、米ドル安対策に手を出すだろう。

これが2022年にかけてドルが下落する理由である。しかし、それまでの間に、なぜドルが上昇するのか。その答えは、世界的な流動性危機が現在進行中だということだ。世界的な財政難の具体的な警告の兆候がいくつか既にある。

例えば、中国の中央銀行は最近、商業銀行が貸付に対して保持しなければならない準備率の要件を引き下げた。これは、中国の経済の弱さと銀行の流動性の問題を示している。

また、米国債の10年債利回りは、昨年3月以降、急激に低下している。これは、世界的な品質への逃避（恐怖貿易）と、景気後退の可能性と一致する将来のデイスインフレと成長の鈍化への期待を示している。

世界的な流動性危機がこれほど深刻になったとしても、いつこれが爆発するかを正確に言い当てることは不可能だ。しかし、これらの傾向は3月以降強くなっており、さらに圧力が高まっている。確かなことは、危機が発生した場合、世界的な安全への突進に対応してドル（およびゴールド）が上昇するということだ。

出所：「A Global Liquidity Crisis Is Underway（進行する世界的な流動性危機）」（ジェームズ・リッカーズ）

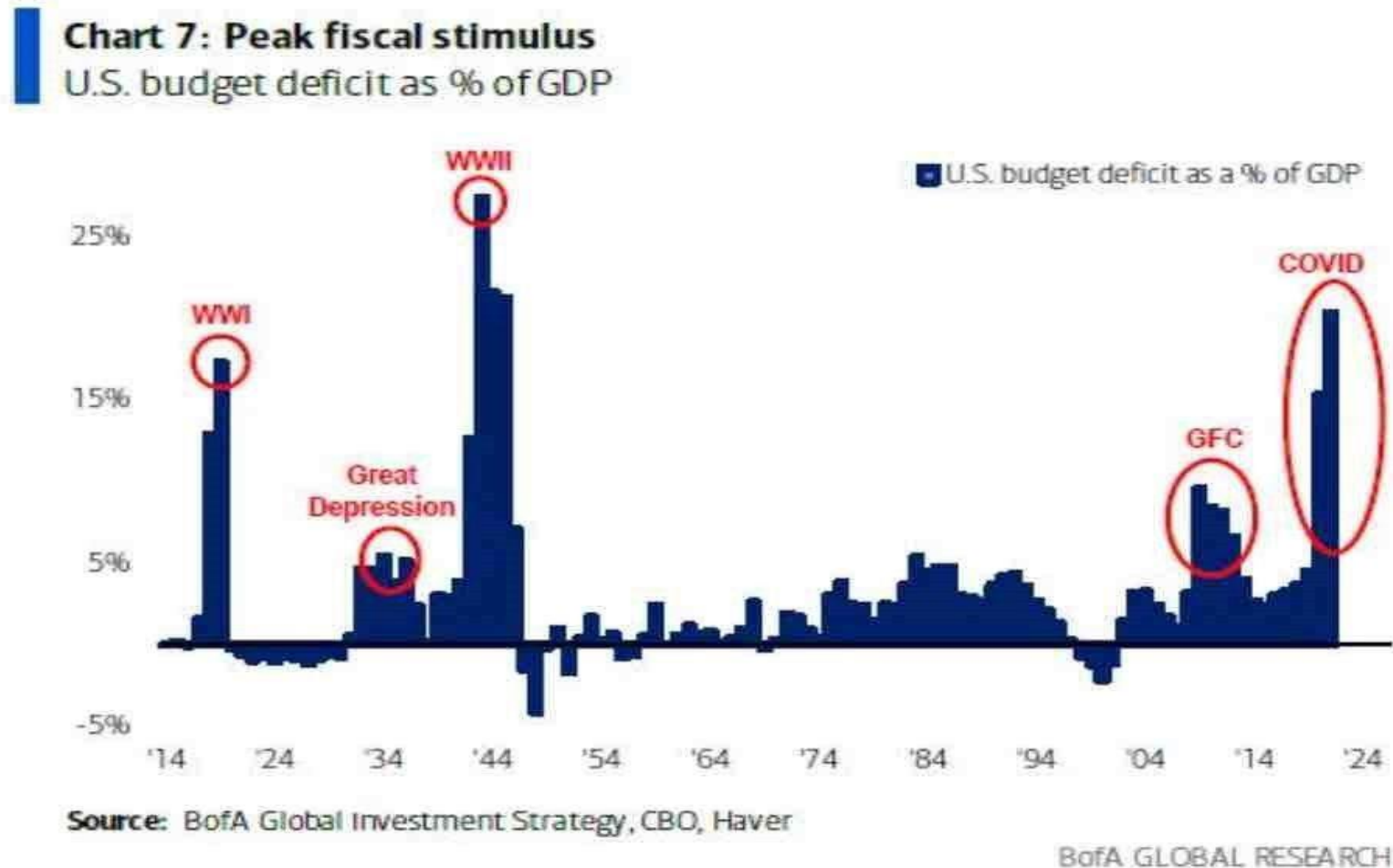
ドルインデックス先物 (週足)



出所 : stooq

GDP（国内総生産）に対する米国の財政赤字の割合

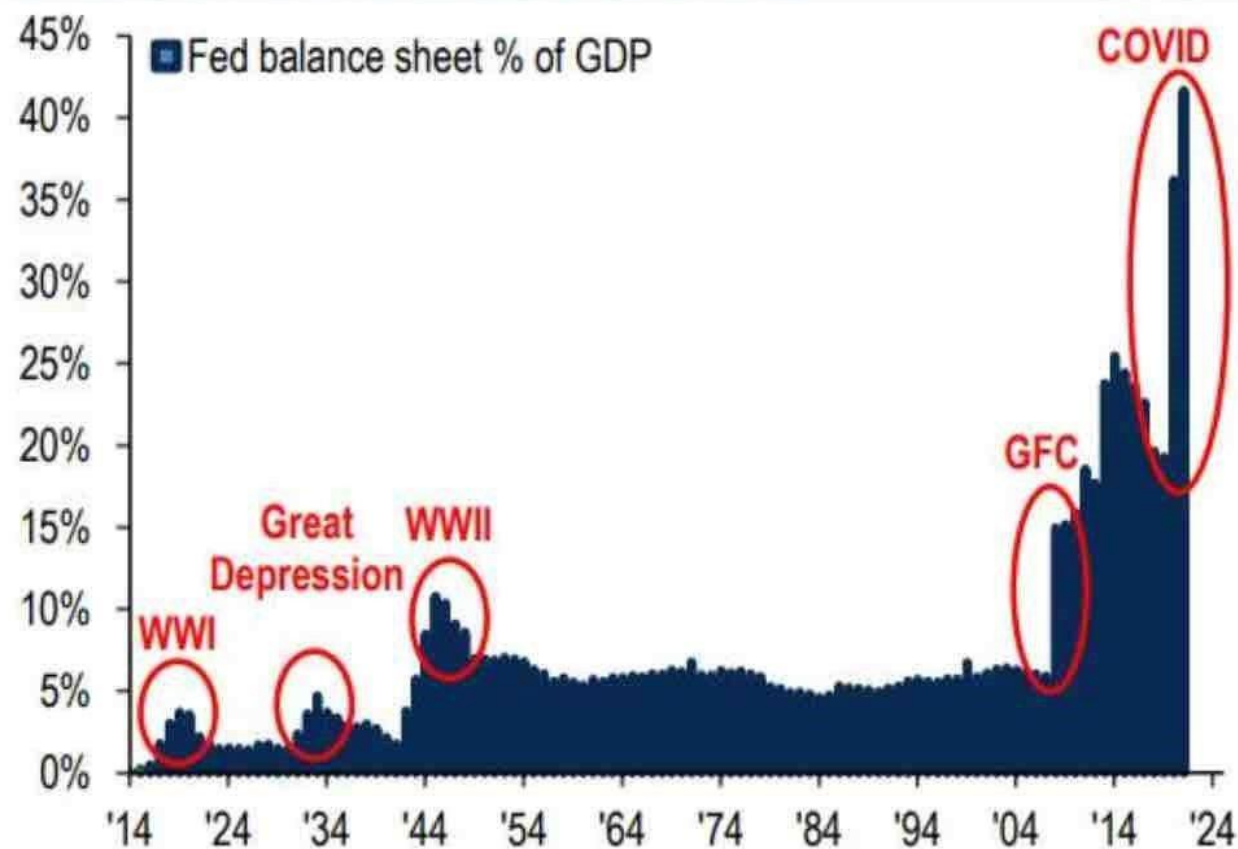
COVID-19と財政赤字はセット



出所：ゼロヘッジ

FRBのバランスシートはGDPの42%の水準まで拡大 COVID-19と金融緩和はセット

Chart 9: Fed balance sheet to hit 42% of GDP...



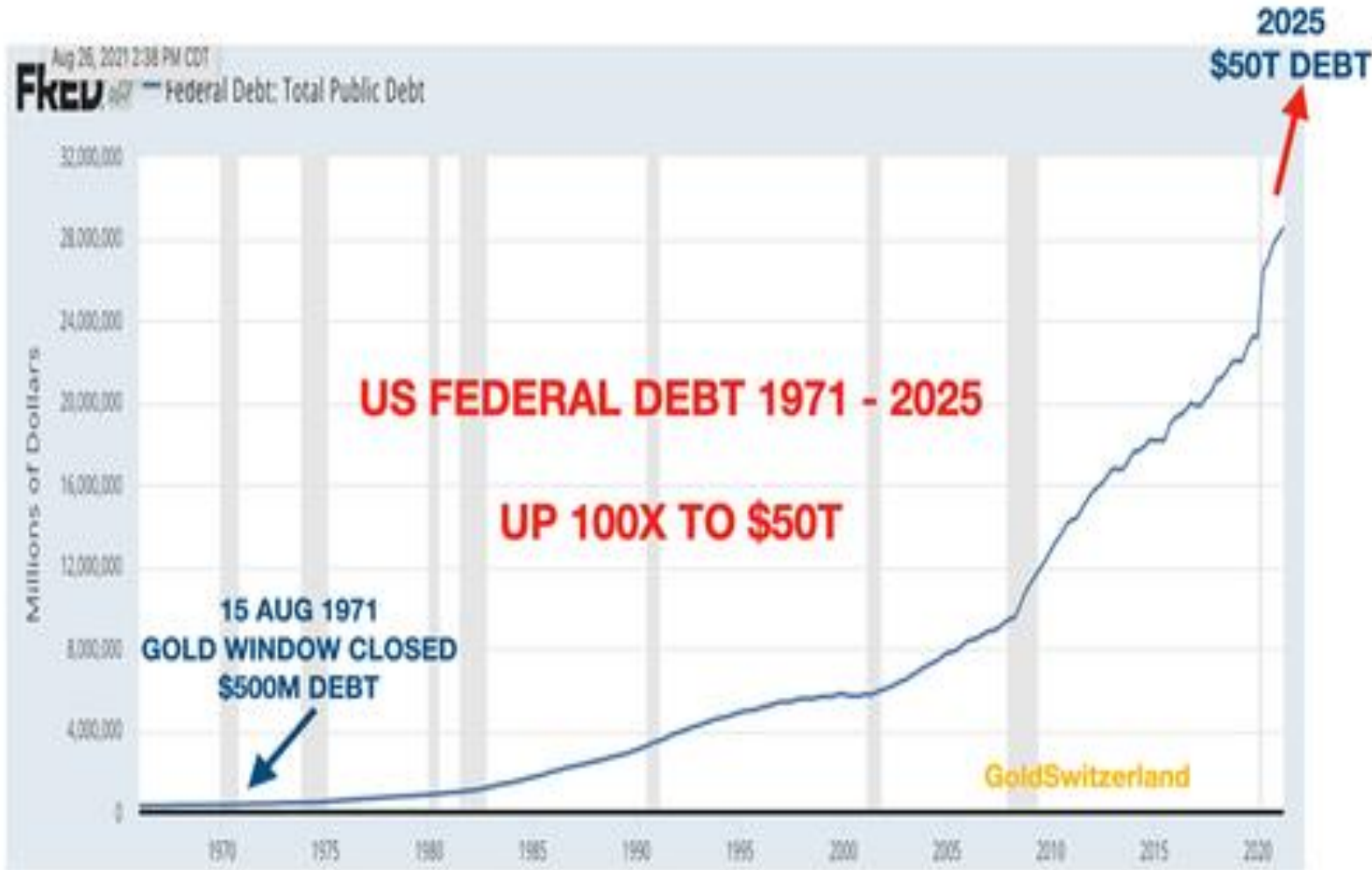
Source: BofA Global Research, GFD, Haver

出所：ゼロヘッジ

FRBが市場に全面的に介入し、膨大な量の負債が追加され、政治的な状況は巨大な混乱に陥っている。残っているのは、旧態依然としたカジノ化した市場にけん引された「仮想的な富の効果」だけだ。

資産と負債を際限なく膨らます「両建て経済」でカジノ化した市場の怖さは、「相場が急落すると資産は減るが、負債は減らない」ということだ。

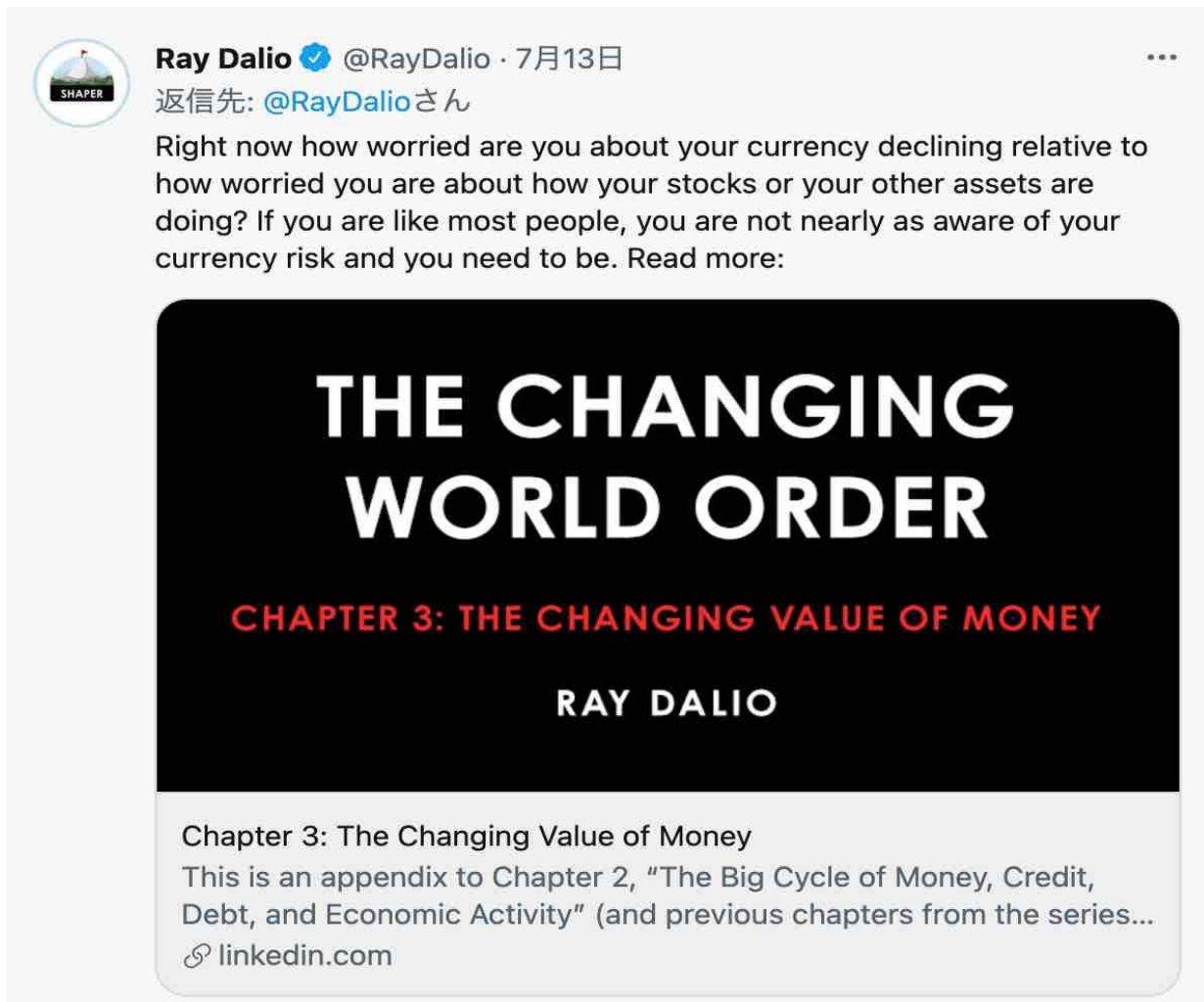
米国の連邦債務（1971年～2025年（予測））



2025年には負債が1981年の50倍に膨れ上がるため、経済が減速、あるいは崩壊しても、税収はわずか35億ドルにとどまるだろう。その結果は明らかだ。FRBがコントロールを失うことで保証されている金利上昇時には、アメリカ帝国は金利を支払う余裕すらなく、デフォルト（債務不履行）に陥るだろう。

すべての帝国はこうして終わりを迎える。戦争だけでなく、お金の完全なコントロールも失う。

レイ・ダリオの「変わりゆく世界秩序」 現金はごみ



出所 : Twitter

保有している株や他の資産がどのように動いているかについて、通貨が下がることについてあなたはどの程度心配しているか？もし、ほとんどの人と同じように心配しているのであれば、通貨のリスクにほとんど気づいておらず、心配するべきだ。

株式市場の上げ下げばかりに気を取られているが、今後、通貨変動のリスクが懸念すべき事案になってくるとの主張だ。レイ・ダリオは過去数百年の歴史を紐解き、現金の価値は常に低下してきたことを明らかにしている。

インフレを「一時的」として軽視することは、 経済的にも社会政治的にも「真の問題」になりつつある



Mohamed A. El-Erian  @elerianm · 11月10日

Again, #inflation is significantly hotter than median forecast
Month-on-month, US CPI rose 0.9%, compared to 0.6% consensus
expectation. Takes the annual measure to a stunning 6.2%.
"Transitory" downplaying of inflation is ending up being a real
issue, economic and socio-political

 95

 258

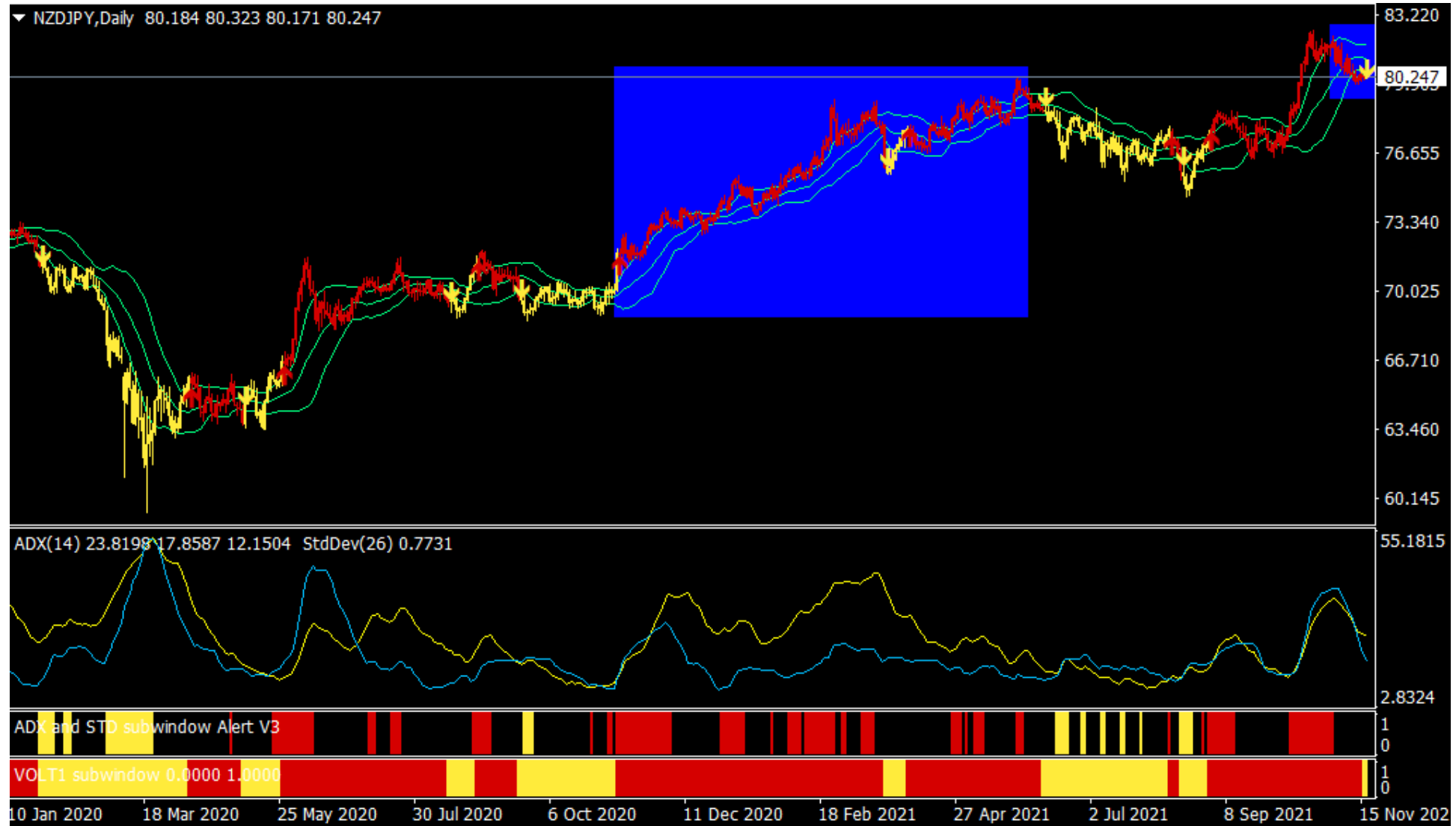
 810



独アリアンツの首席経済顧問であるモハメド・エラリアン氏は10日、インフレが市場の予想以上に過熱しており、インフレを「一時的」として軽視することは、経済的にも社会政治的にも「真の問題」になりつつあるとツイートした。

出所：ツイッター

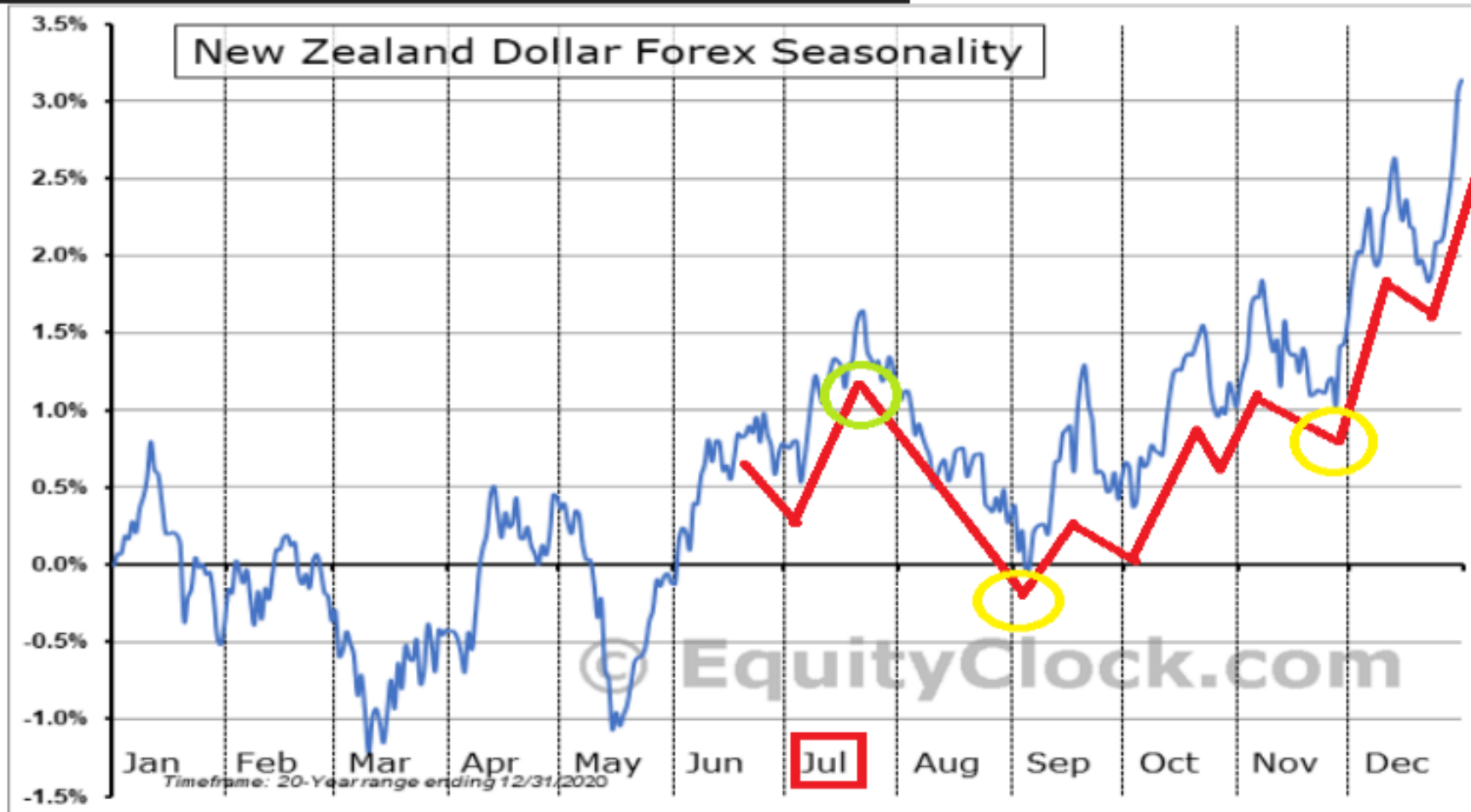
NZドル/円 (日足)



(赤↑ = 買いシグナル・黄↓ = 売りシグナル) 出所：筆者作成

NZドルのシーズナルチャート

NEW ZEALAND DOLLAR FOREX (FX:NZD) SEASONAL CHART



出所：エクイティクロック

OECDの住宅バブルランキング

"Bubble Ranking" of OECD Countries

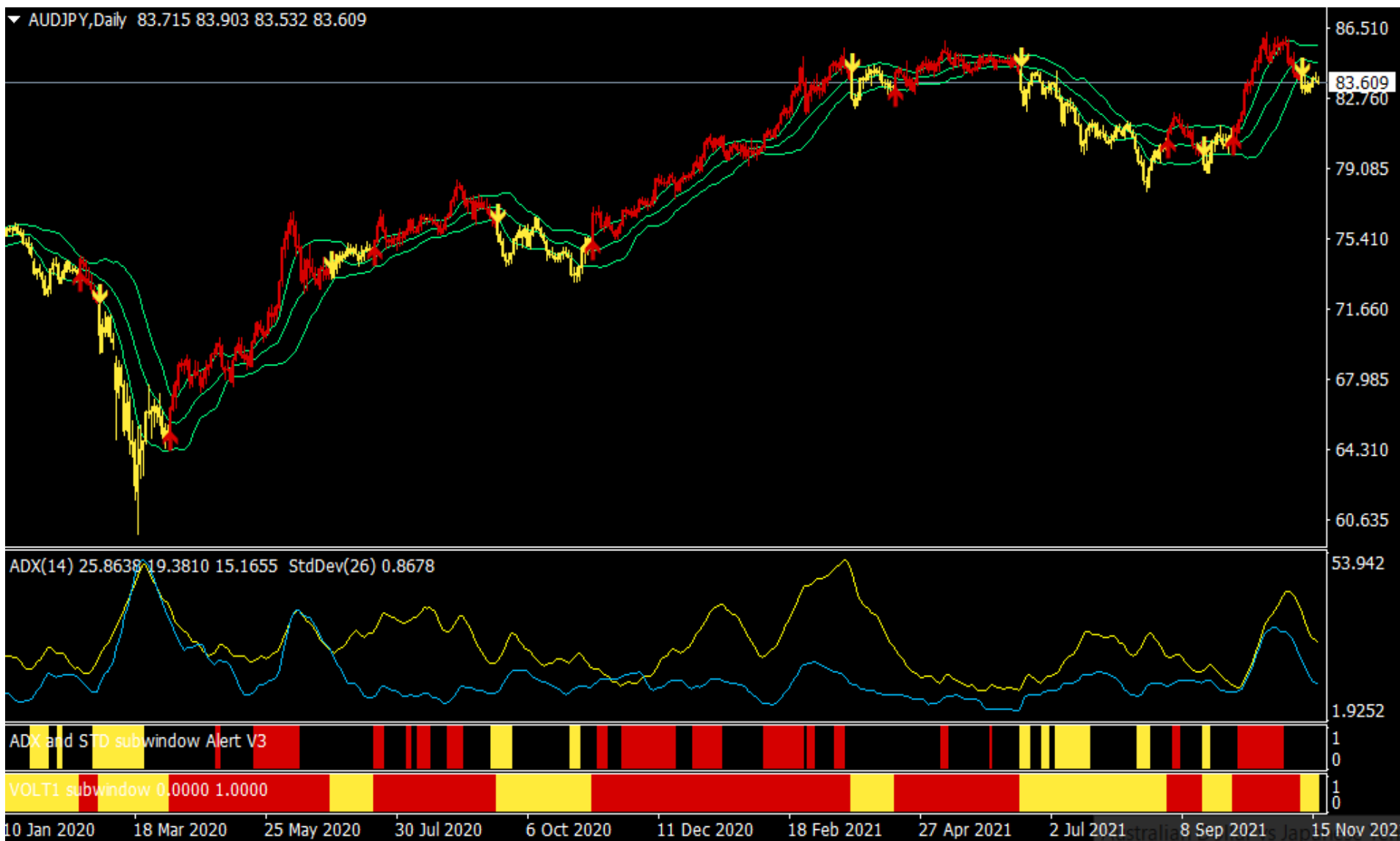
Bloomberg Economics

Bubble Rank	Country	Price-Rent Ratio	Price-Income Ratio	Real Price Growth	Nominal Price Growth	Annual Credit Growth
1	New Zealand	211.1	166.6	13.2%	14.5%	6.0%
2	Canada	204.2	153.2	8.7%	10.0%	9.3%
3	Sweden	178.1	150.4	9.8%	13.0%	7.2%
4	Norway	179.2	140.9	8.6%	10.9%	10.3%
5	UK	152.0	131.4	7.2%	9.0%	7.4%
6	Denmark	147.0	135.0	9.8%	9.8%	2.2%
7	US	122.9	94.5	10.7%	12.6%	6.6%
8	Belgium	153.0	138.7	5.1%	5.7%	9.5%
9	Austria	118.9	143.8	6.1%	7.3%	9.0%
10	France	140.2	126.0	4.9%	5.8%	11.2%
11	Netherlands	131.6	136.9	7.0%	8.7%	3.3%
12	Germany	117.5	104.3	8.0%	8.1%	8.3%
13	Portugal	108.6	111.5	7.9%	8.6%	7.2%
14	Switzerland	118.6	117.8	6.1%	5.6%	6.6%
15	Australia	163.9	134.6	3.2%	3.6%	3.7%

Source: Bloomberg Economics

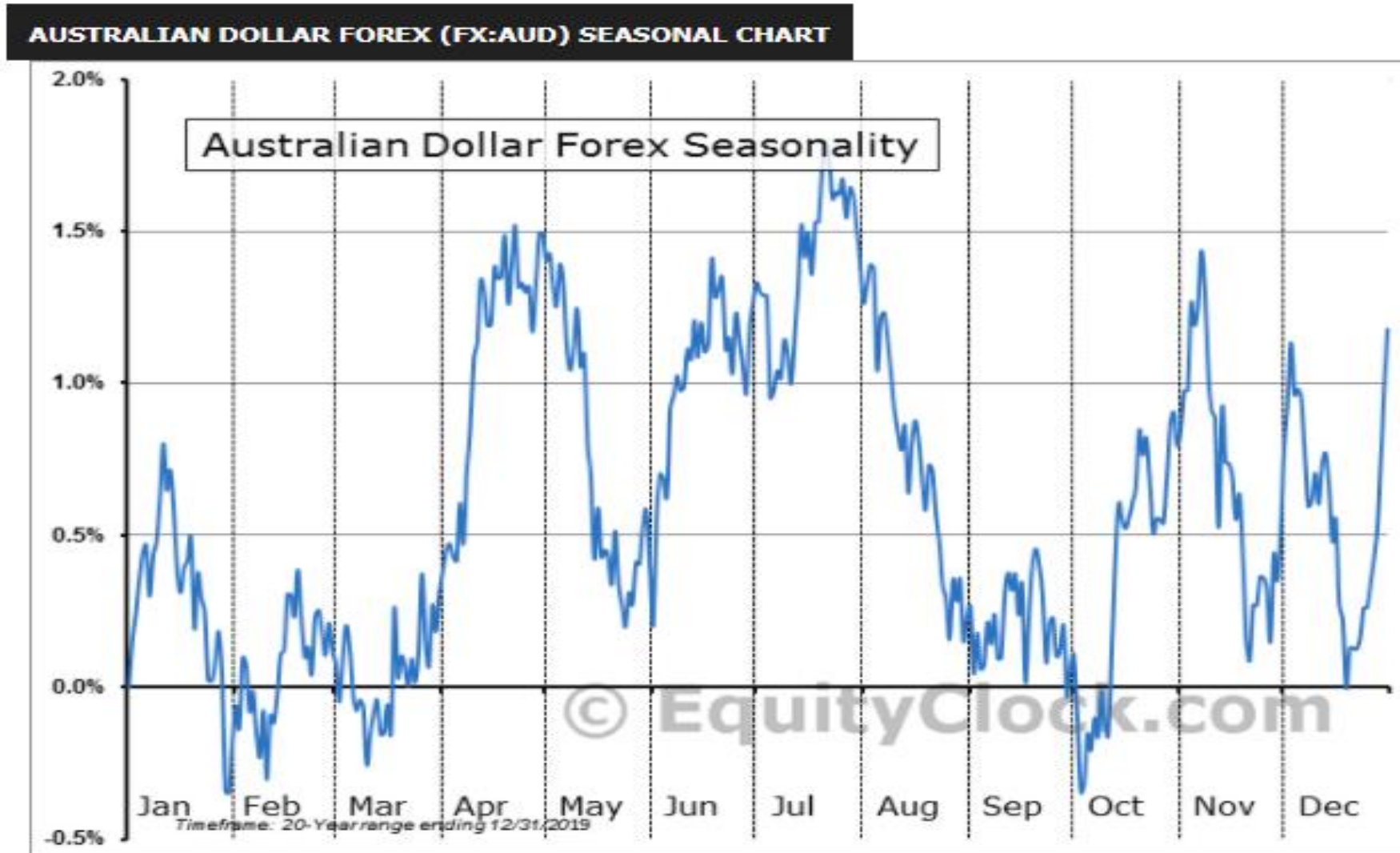
WOLFSTREET.com

豪ドル/円 (日足)



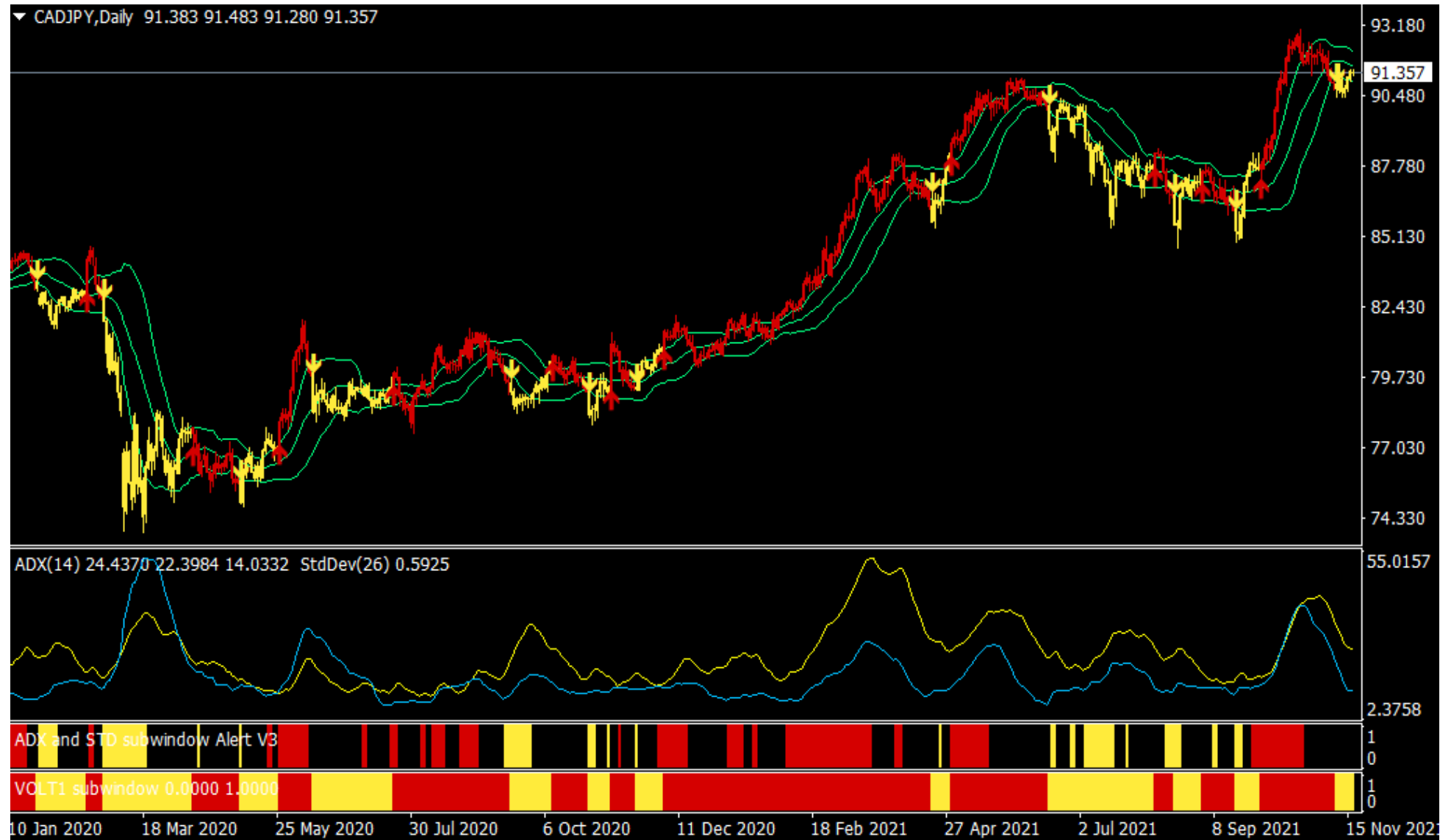
(赤↑ = 買いシグナル・黄↓ = 売りシグナル) 出所 : 筆者作成

豪ドルのシーズナルチャート（過去20年の平均）



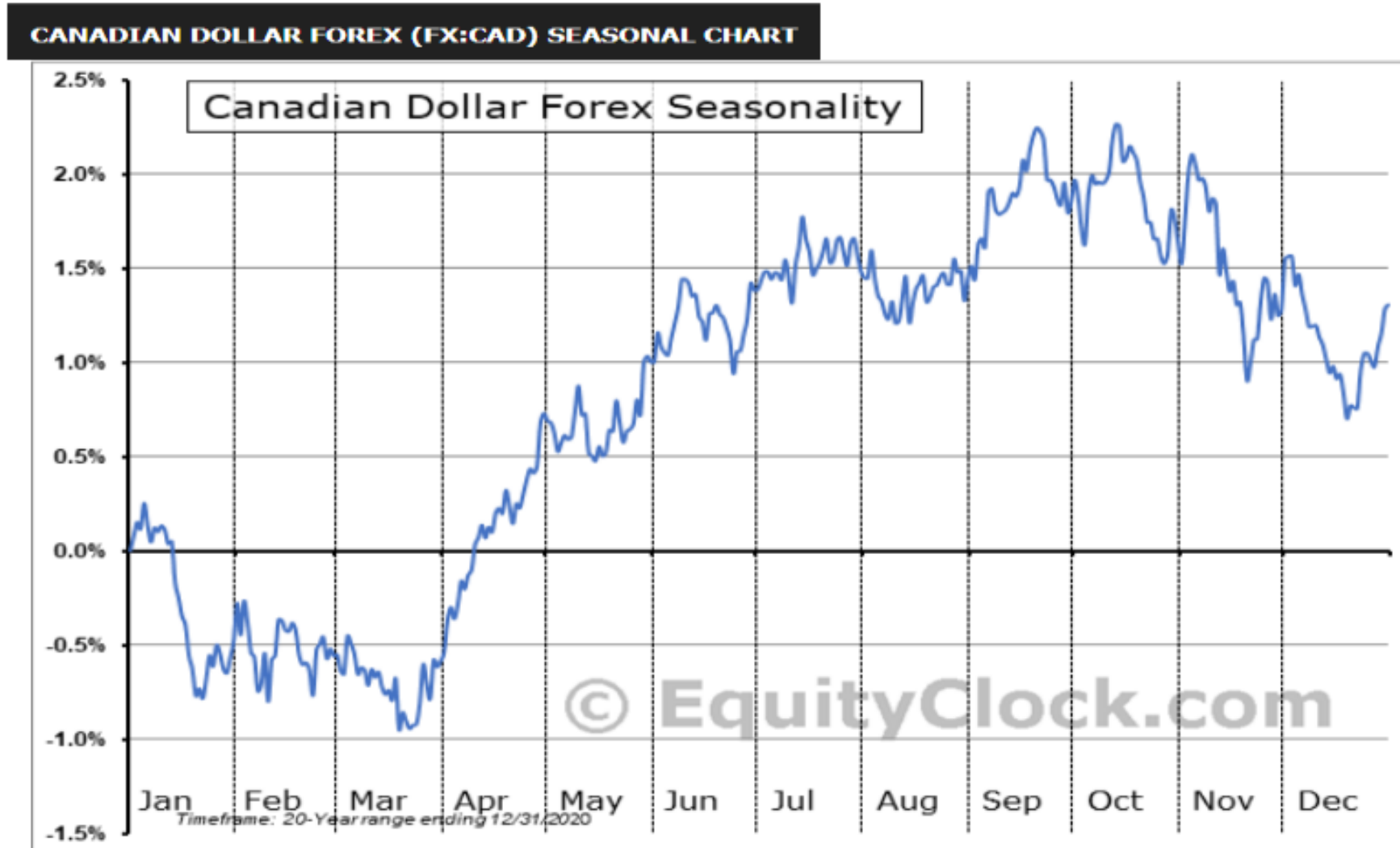
出所：エクイティクロック

カナダドル/円 (日足)



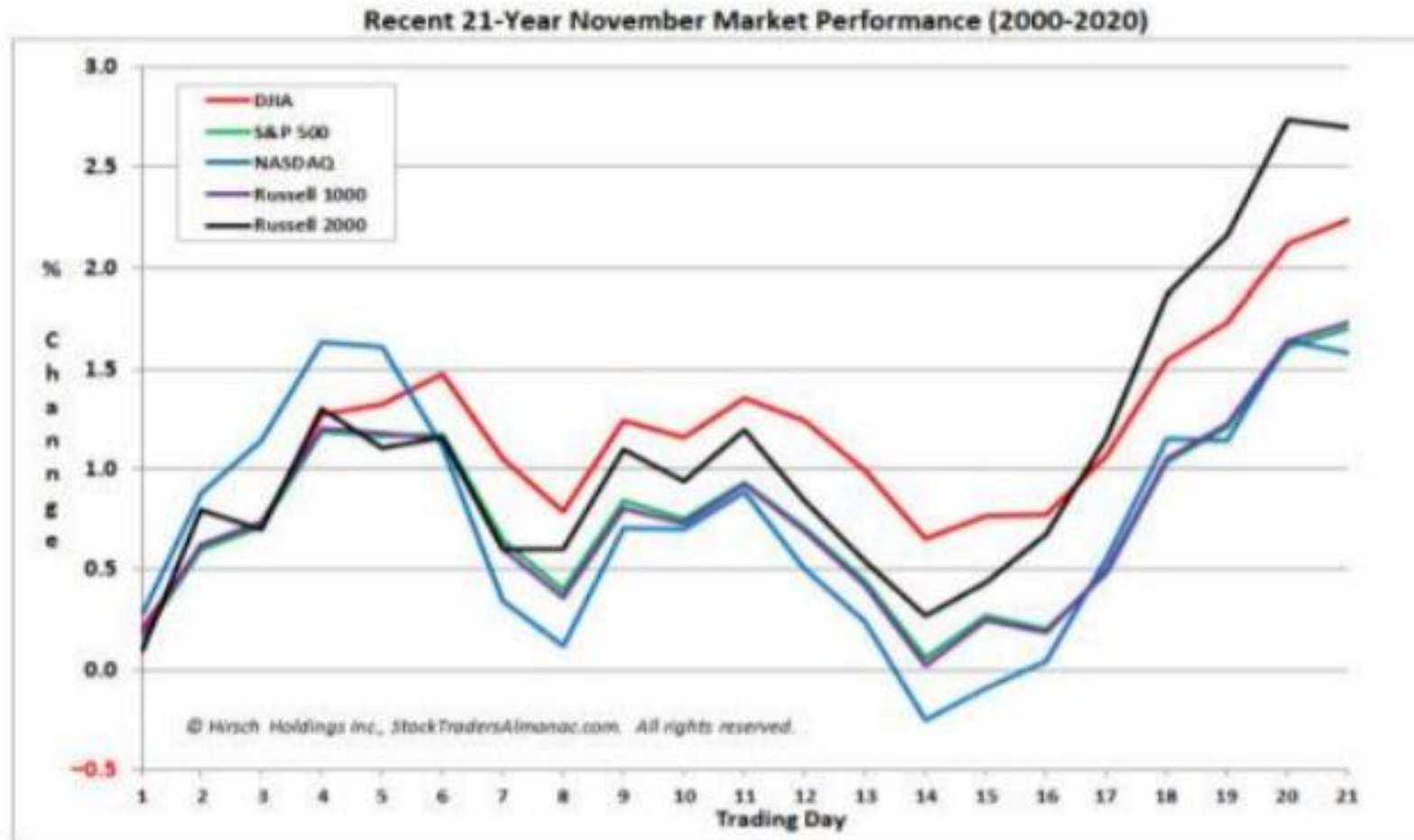
(赤↑ = 買いシグナル・黄↓ = 売りシグナル) 出所 : 筆者作成

カナダドルのシーズナルチャート（過去20年の平均）



出所：エクイティクロック

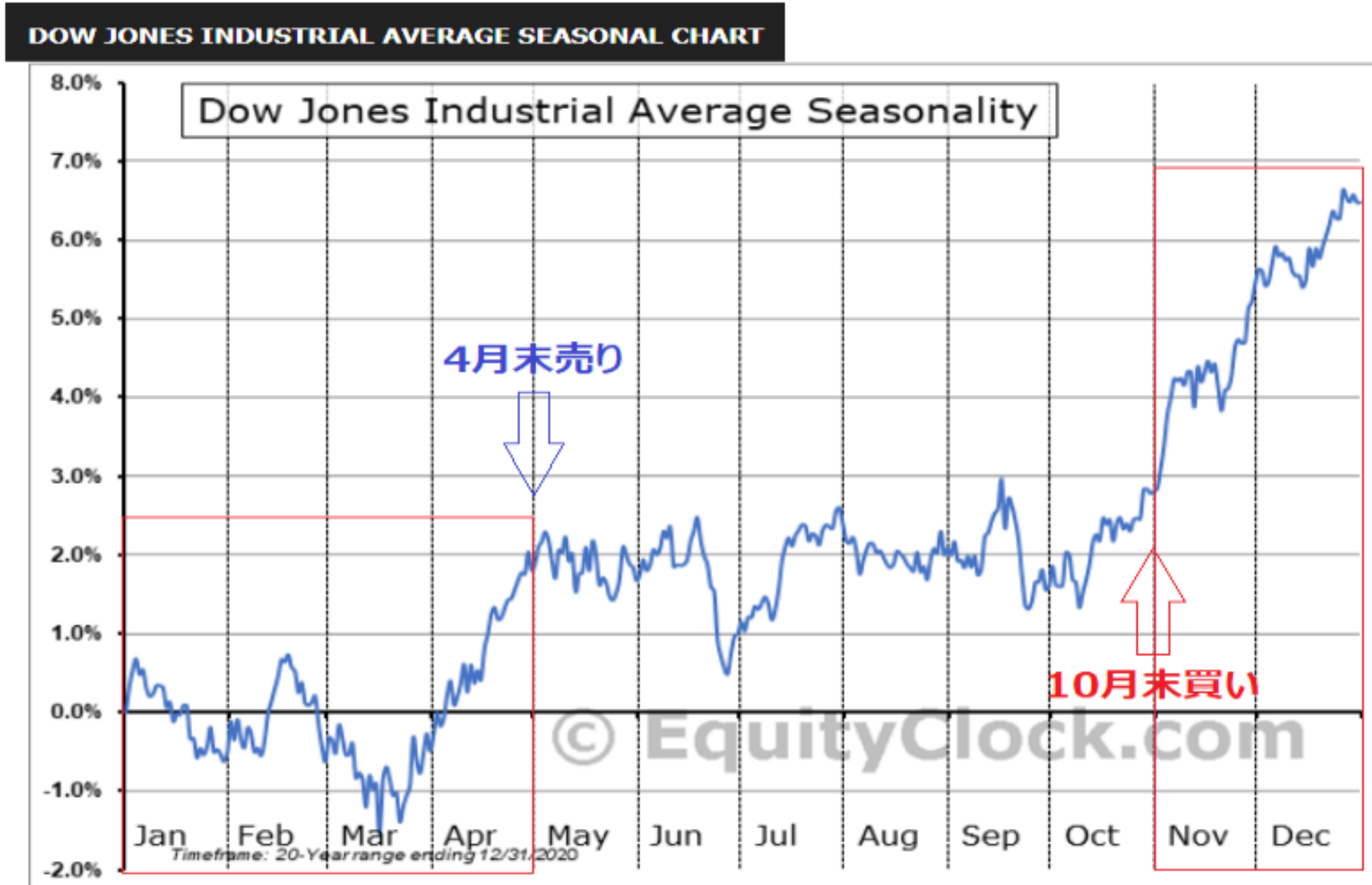
過去21年間の米国株の11月のパフォーマンス



直近21年間の11月のパフォーマンス(2000~2020)

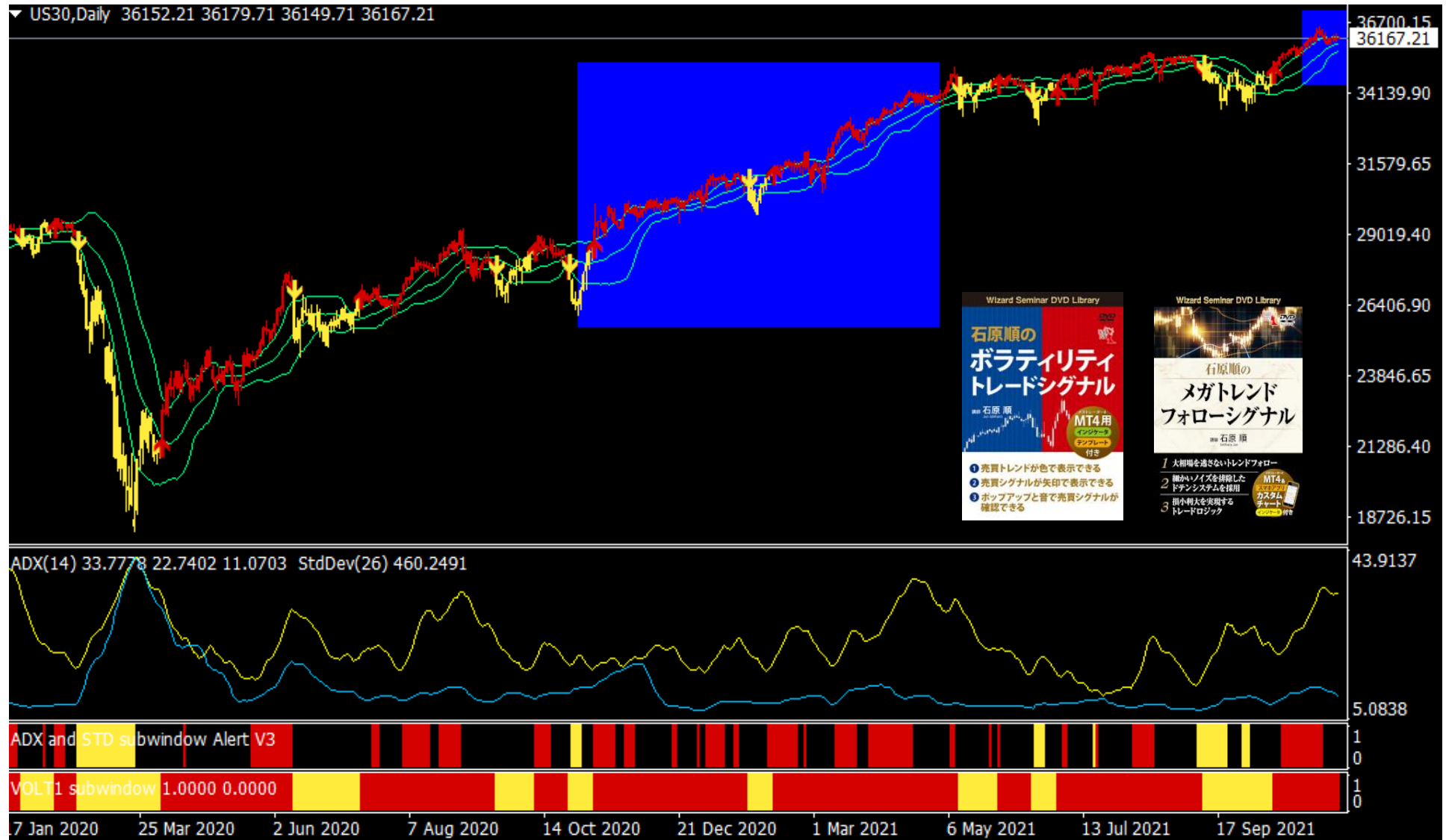
出所：トレーダーアルマナック

NYダウのシーズナルサイクル (過去20年の平均)



出所：エクイティクロック

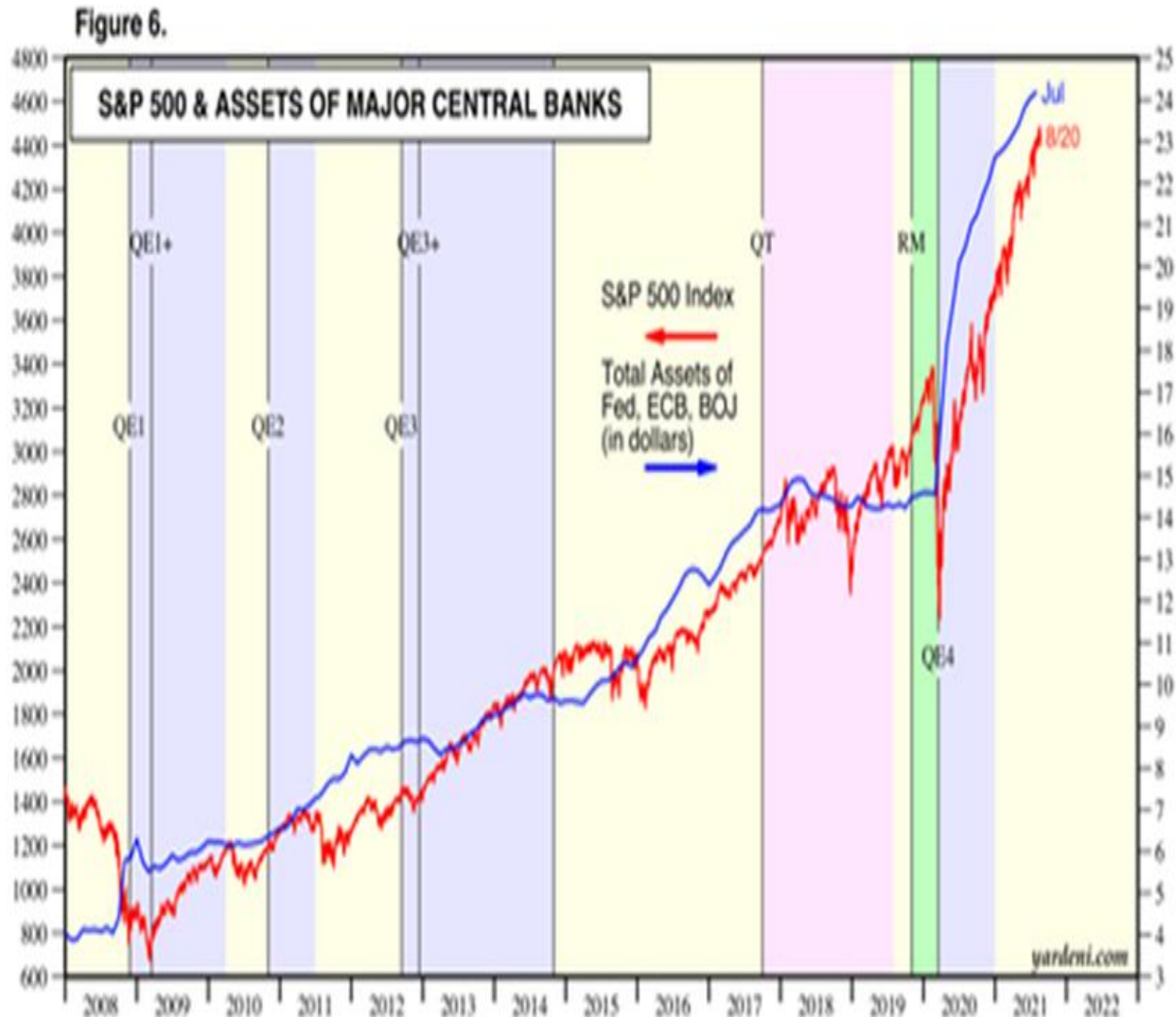
NYダウCFD (日足)



(赤↑ = 買いシグナル・黄↓ = 売りシグナル) 出所：筆者作成

S&P500と主要中銀の資産の推移

それは実行中のプログラムであり、軌道上を走るだけだ



すべての市場の下落は、FRBのバランスシートの縮小または一時停止と一致しているように見える。

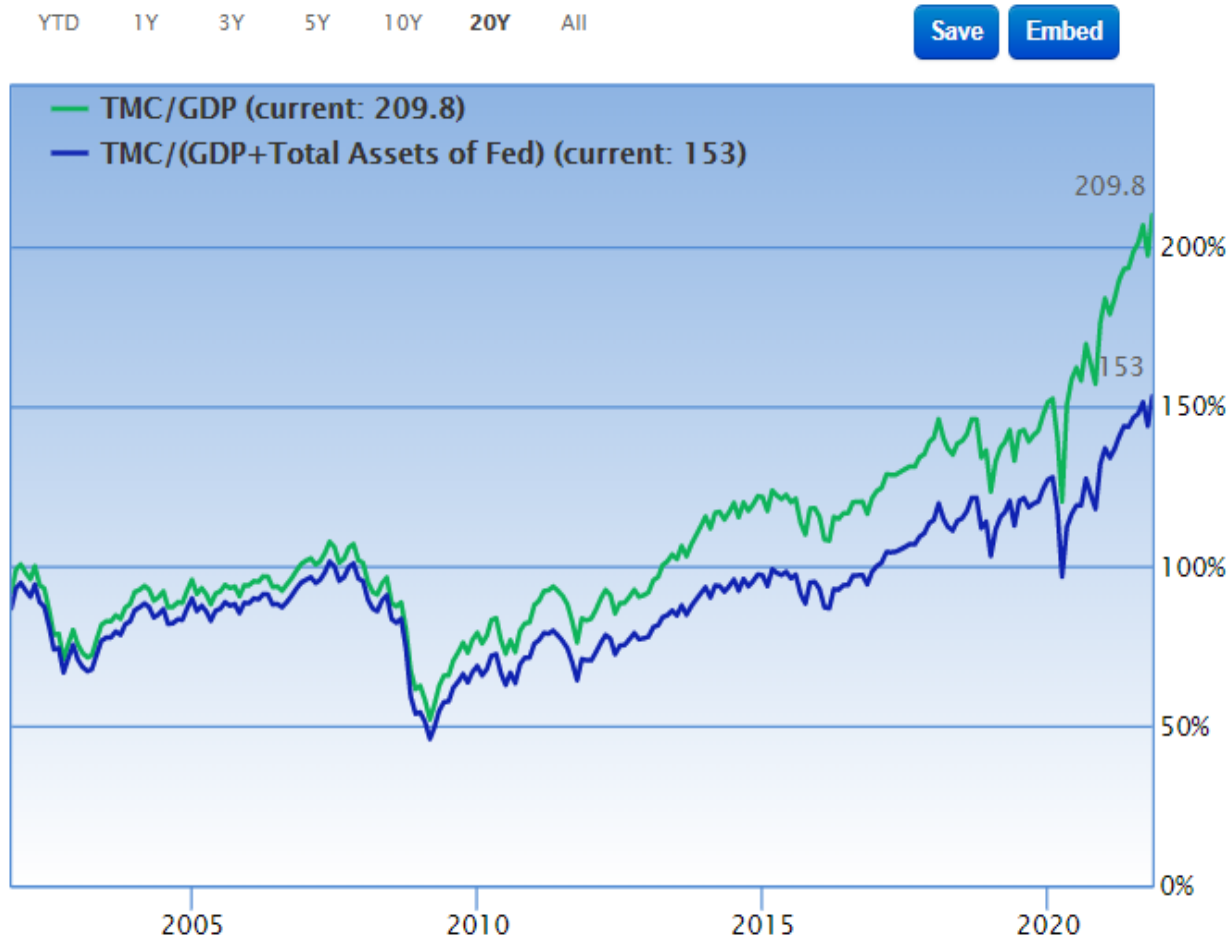
いや、何百万人もの個人投資家の判断によって動かされているはずの市場が、毎月同じことを繰り返しているのは市場ではない。それは実行中のプログラムであり、軌道上を走るだけだ。

中央銀行の介入によって資産価格が経済から切り離され、所有者層に有利になる範囲と期間には限界があるのか、それとも限界はないのか。もし限界がないのであれば、この列車は永遠に続き、富の不平等は拡大し続け、自由市場での価格発見や創造的破壊の概念は、もはや市場や経済とは無関係になってしまう。

限界があるとすれば、コントロールを失ったときには壊滅的な打撃を受け、より大きな平均への回帰が歴史的な崩壊をもたらすことになるだろう。

バフェット指標 株の時価総額÷GDP

The Ratio of Total Market Cap to US GDP



比率=総時価総額/ GDP	評価
比率≤75%	大幅に過小評価
75%<比率≤97%	適度に過小評価されている
97%<比率≤118%	公正な価値
118%<比率≤140%	適度に過大評価
比率> 140%	大幅に過大評価
今日はどこにいますか (2021-10-28) ?	比率= 209.8%、 大幅に過大評価

比率=時価総額/ (GDP + FRBの総資産)	評価
比率≤64%	大幅に過小評価
64%<比率≤82%	適度に過小評価されている
82%<比率≤101%	公正な価値
101%<比率≤119%	適度に過大評価
比率> 119%	大幅に過大評価
今日はどこにいますか (2021-10-28) ?	比率= 153%、 大幅に過大評価

<https://www.gurufocus.com/stock-market-valuations.php>

2019年4月1日のS&P500予測

S&P500予測 (ゼロヘッジ 2019年4月1日)

「The Fed Guarantees No Recession For 10 Years, Permanent Uptrend For Stocks & Housing (Fedが今後10年リセッションは起こらないと保証、永続的に上昇する株式市場と住宅市場)」

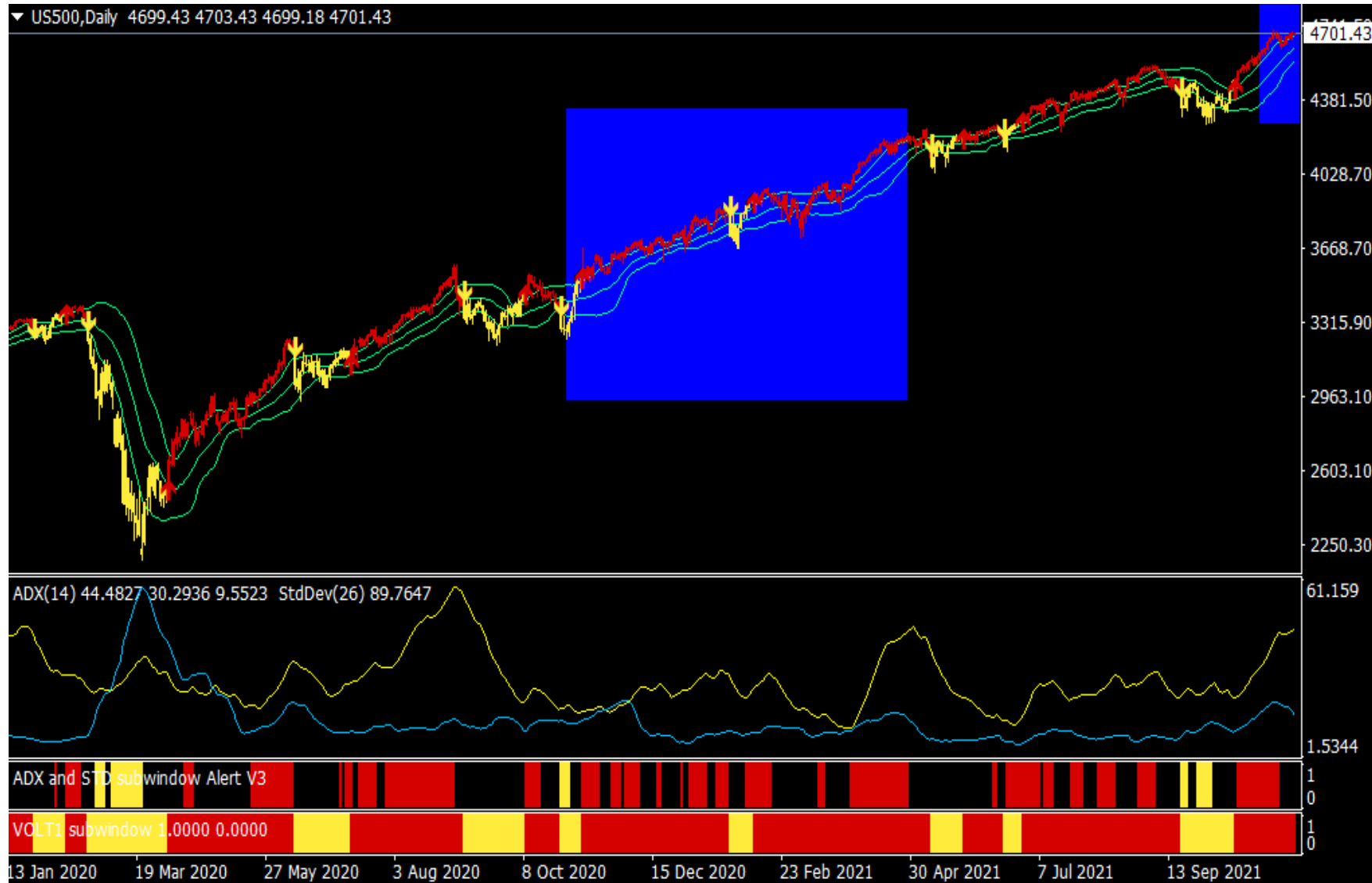
「これから10年、株式市場はリセッションも下落もないとFedが保証、S&Pは5600まで上昇する」



SPX chart: www.macrotrends.net commentary by charles hugh smith www.oftwominds.com 4/1/19

出所：ゼロヘッジ

S & P500CFD (日足)



ゴールドマン、
S&P500は
22年末に
5100と予想
— 強気相場継続見込む

(赤↑ = 買いシグナル・黄↓ = 売りシグナル) 出所：筆者作成